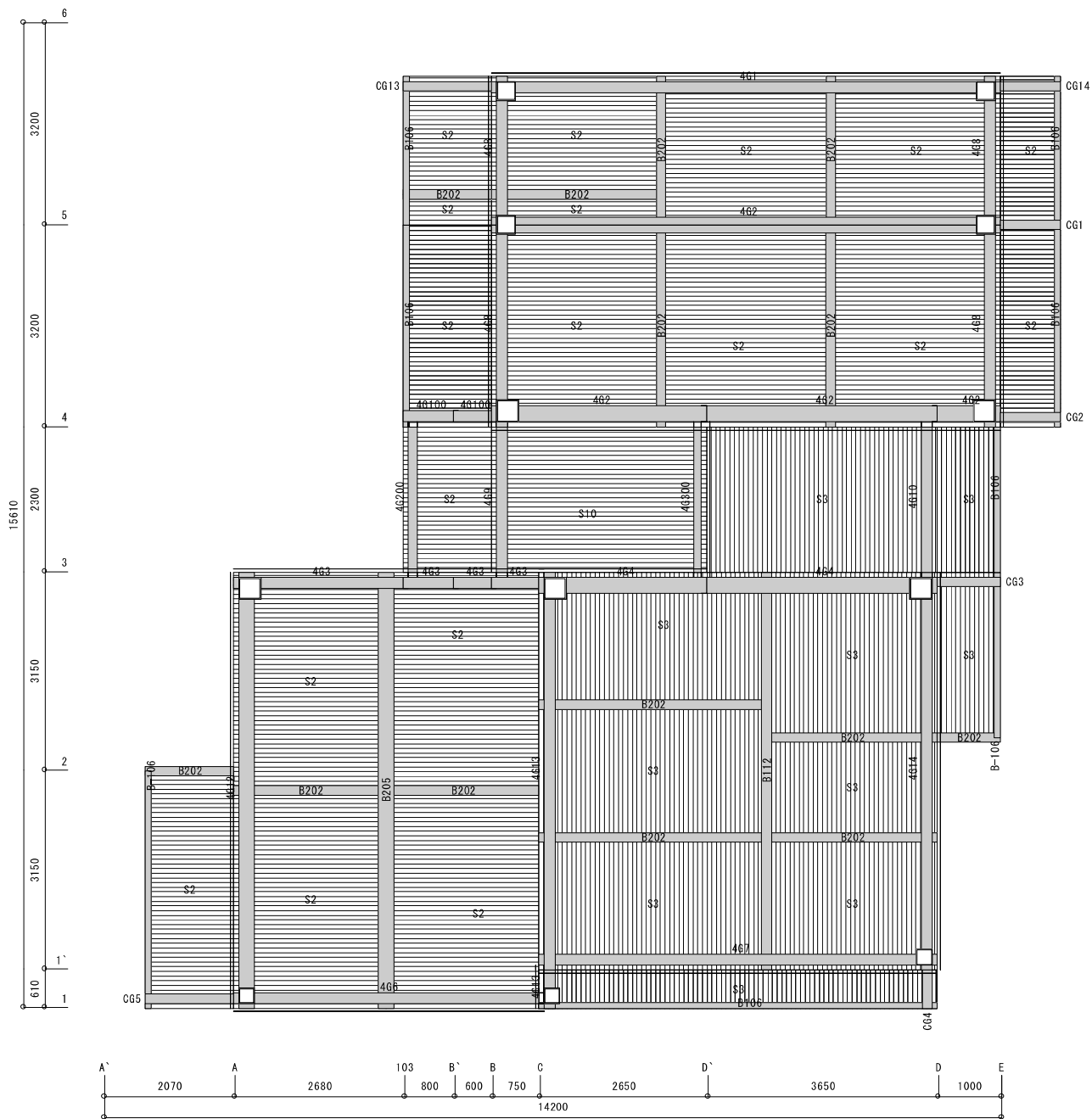
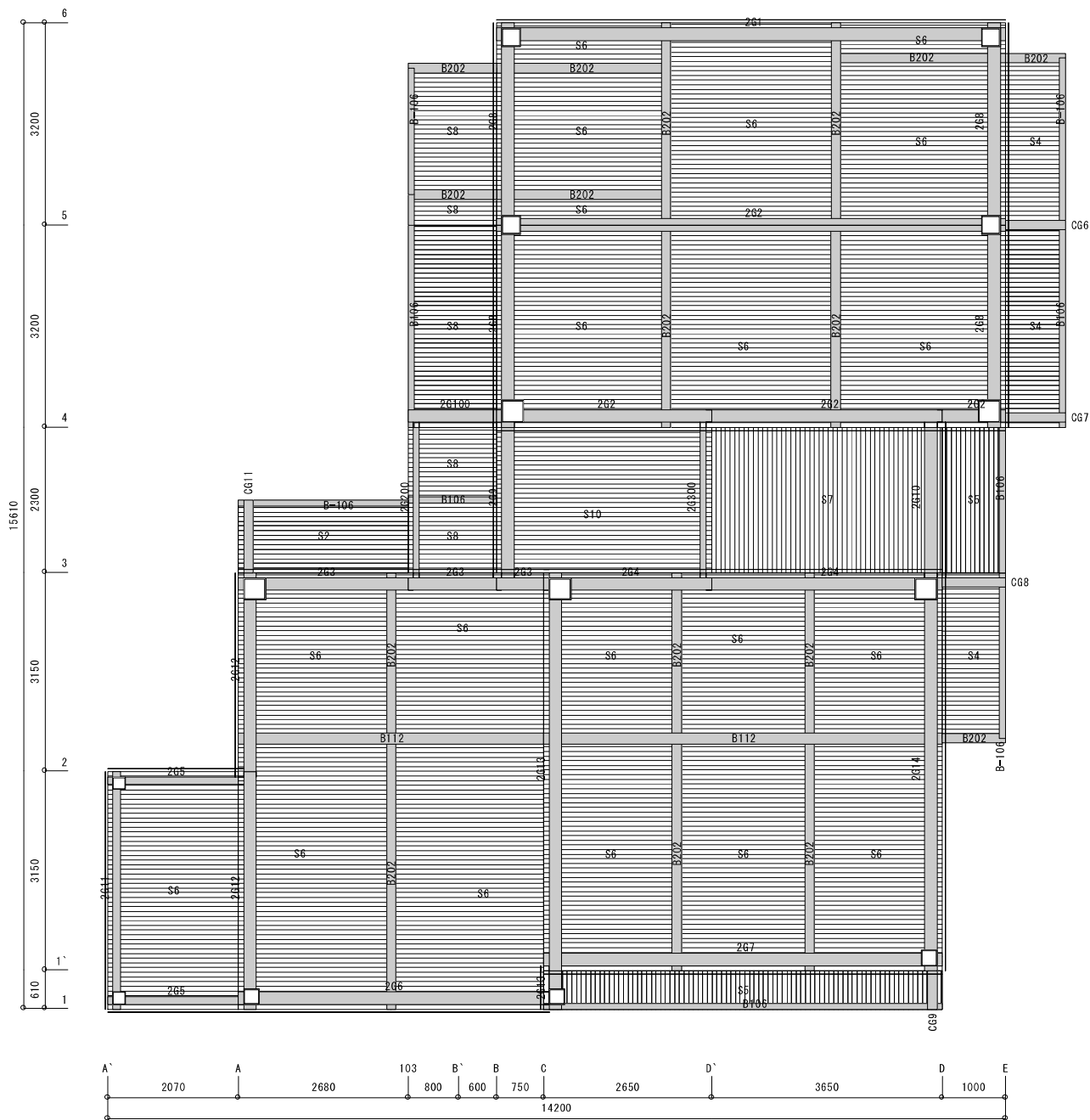


1.2.1 床伏図



【RCFL層 3CFL階】スケール：1/97

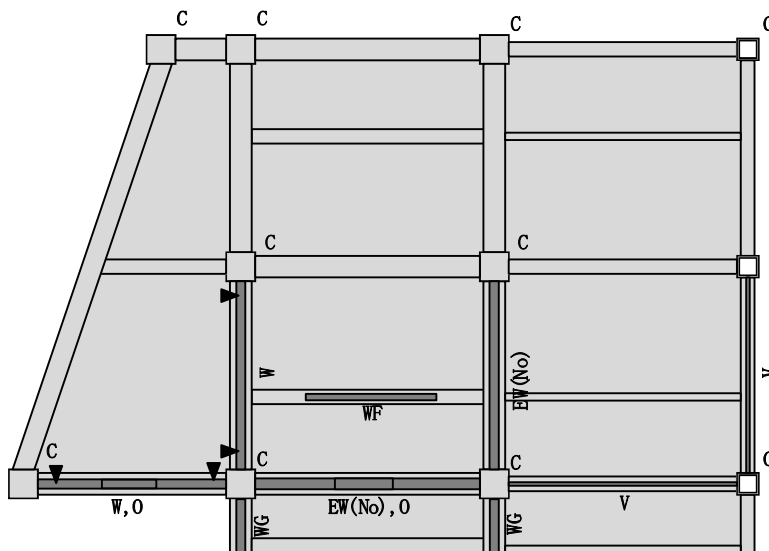
1.2.1 床伏図



【2CFL層 1CFL階】スケール：1/97

1.2.2 柱・壁配置図

【凡例】



※ 梁のダミー部材は、点線で表します。

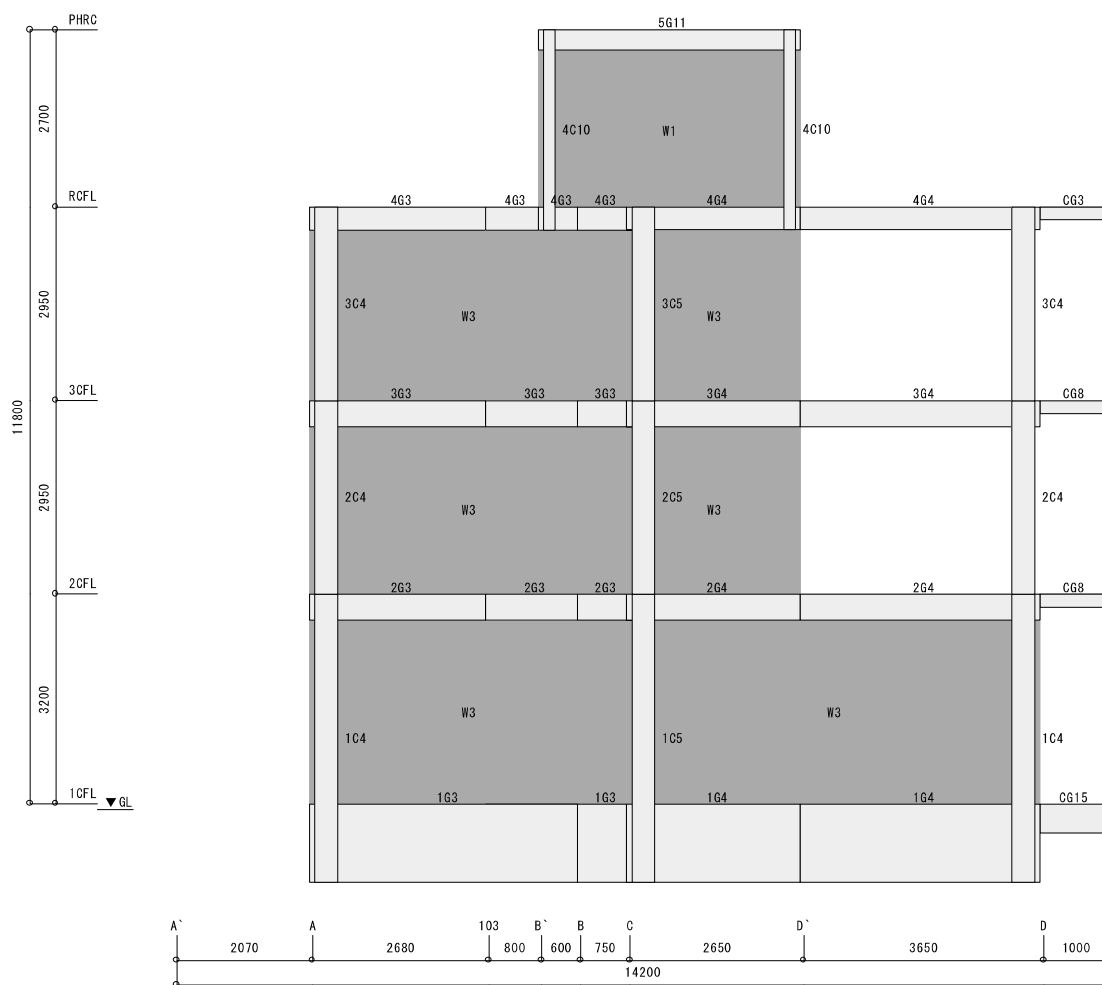
記号	内容
▼	スリット
C	柱符号名
EW(No)	耐震壁（壁厚：小数点以下は切り捨て）※括弧内は壁登録No. (1～99)
W	壁（壁：No. 1～99，雑壁：No. 201～250）
WG	外部袖壁（No. 1～999）
WF	フレーム外雑壁（No. 1～999）
0	開口（No. 1～999） ※小数第一位：開口周比および開口高さ比におけるhの取り方 <0>剛性計算条件で指定されている方法，<1>梁中心間距離，<2>梁天間距離 ※小数第二位： $h_0/h$ による耐力低減の考慮方法 <0>断面算定条件で指定されている方法，<1> $h_0/h$ を考慮する，<2> $h_0/h$ を考慮しない
V	鉄骨ブレース（No. 101～199，メーカー製品：No. 301～399）

1.2.2 柱・壁配置図



【RCFL層 3CFL階】 スケール : 1/97

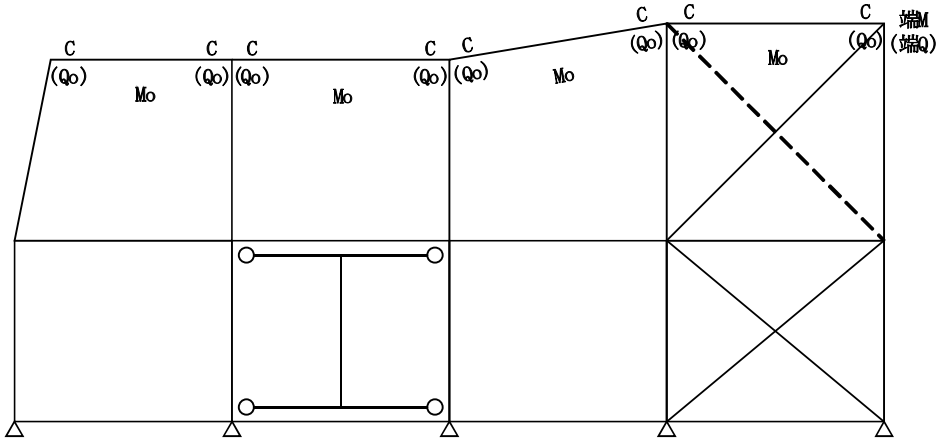
1.3.1 略軸組図



【3フレーム】 スケール : 1/110

5.2.2 CMQ図 <積雪荷重>

**【凡例】**



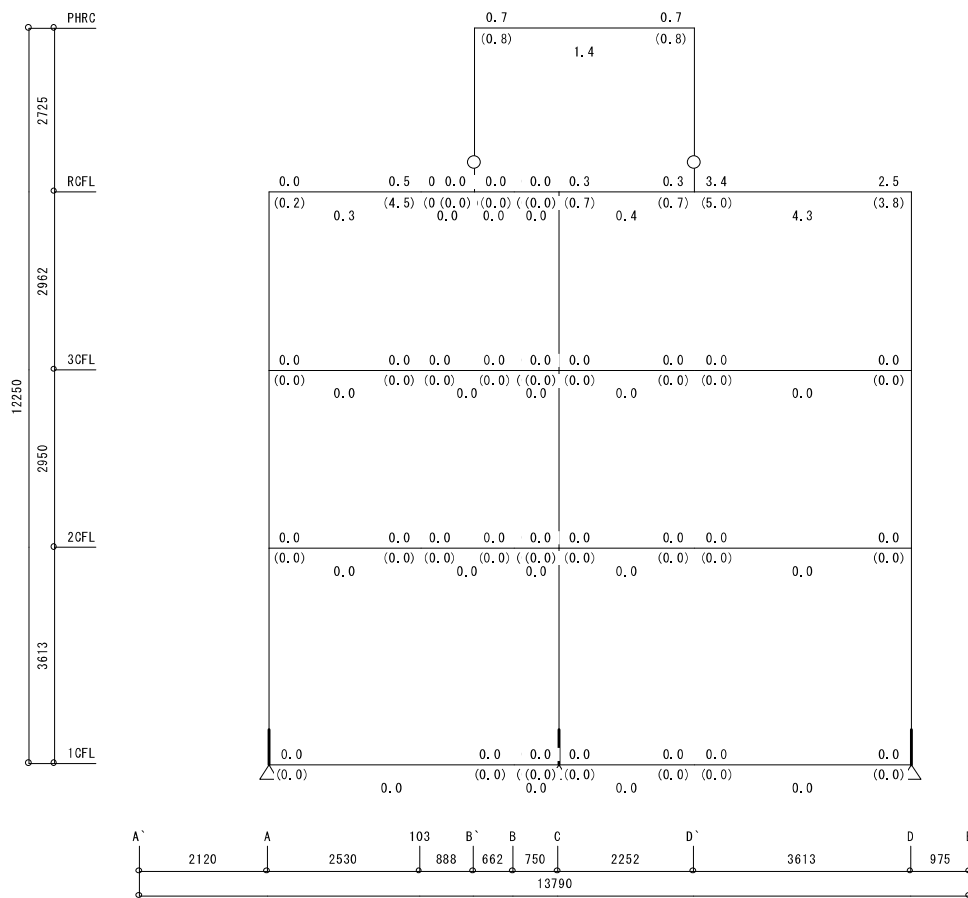
※ 梁，柱のダミー部材は，点線で表します。  
 ※ 通常荷重の場合にすべて正で表し，逆荷重の場合に負で表します。  
 ※ せん断力 $Q_o$ は，( )付で表します。  
 ※ 引張のみ有効な鉄骨ブレースは，実線と点線で表します。  
 ※ 各部材の接合部でピン接の場合は，「○」を，節点バネの場合は「・」を表示します。

※ 支点の状態を指定した場合，バネ定数を表示します。支点の種類は右の表の通りです。

△	ピン	◁	鉛直ローラ	ㄣ	回転バネ
なし	自由	△	水平ローラ	≡	鉛直バネ
□	固定	∇	回転固定	≡	水平バネ

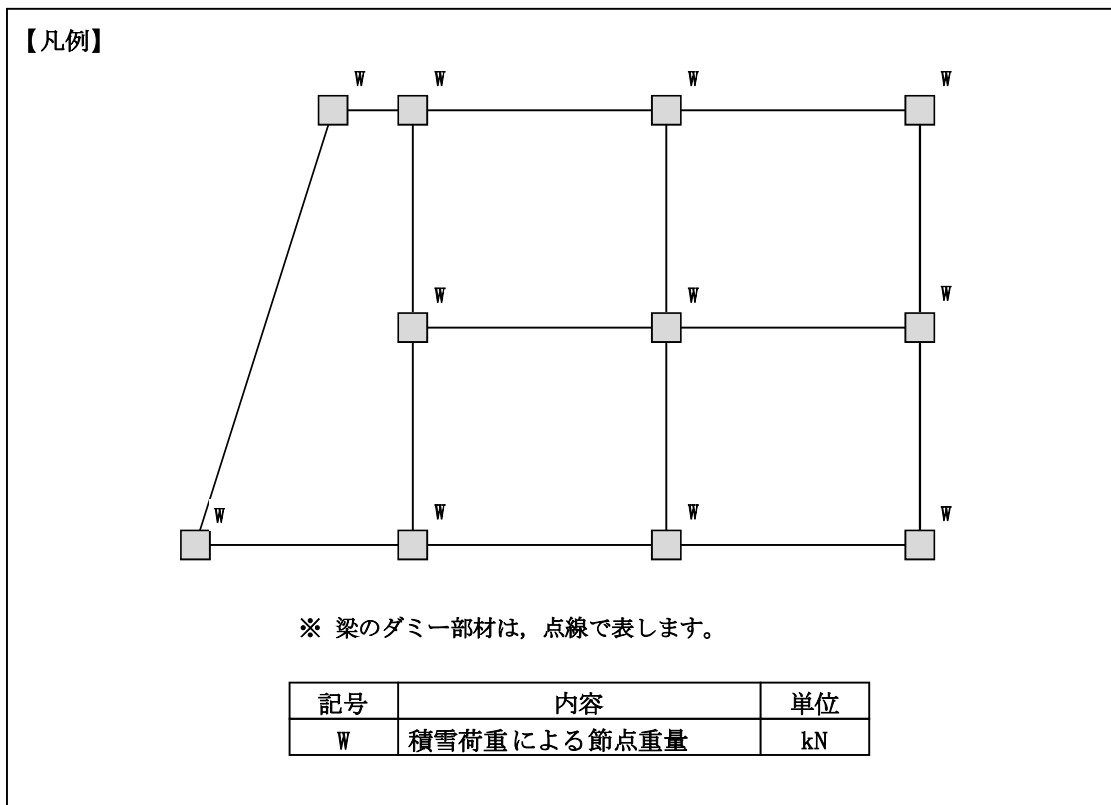
記号	内容	単位
C	固定端モーメント	kNm
Mo	単純梁の中央曲げモーメント	kNm
Qo	単純梁のせん断力	kN
端M	片持ち梁の曲げモーメント	kNm
端Q	片持ち梁のせん断力	kN

5. 2. 2 CMQ図 <積雪荷重>



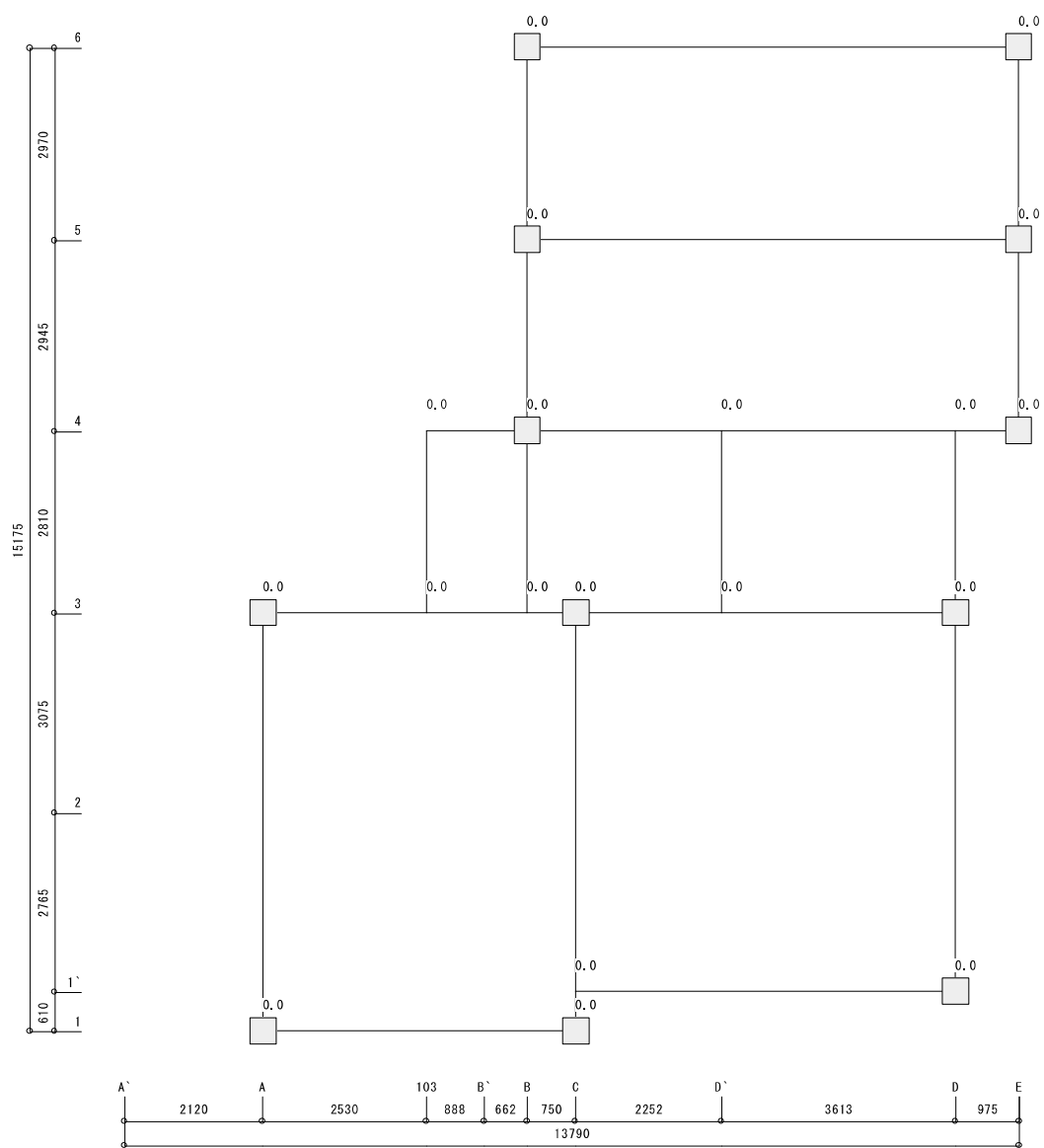
【3フレーム】 スケール : 1/120

### 5.3.2 節点重量 <積雪荷重>



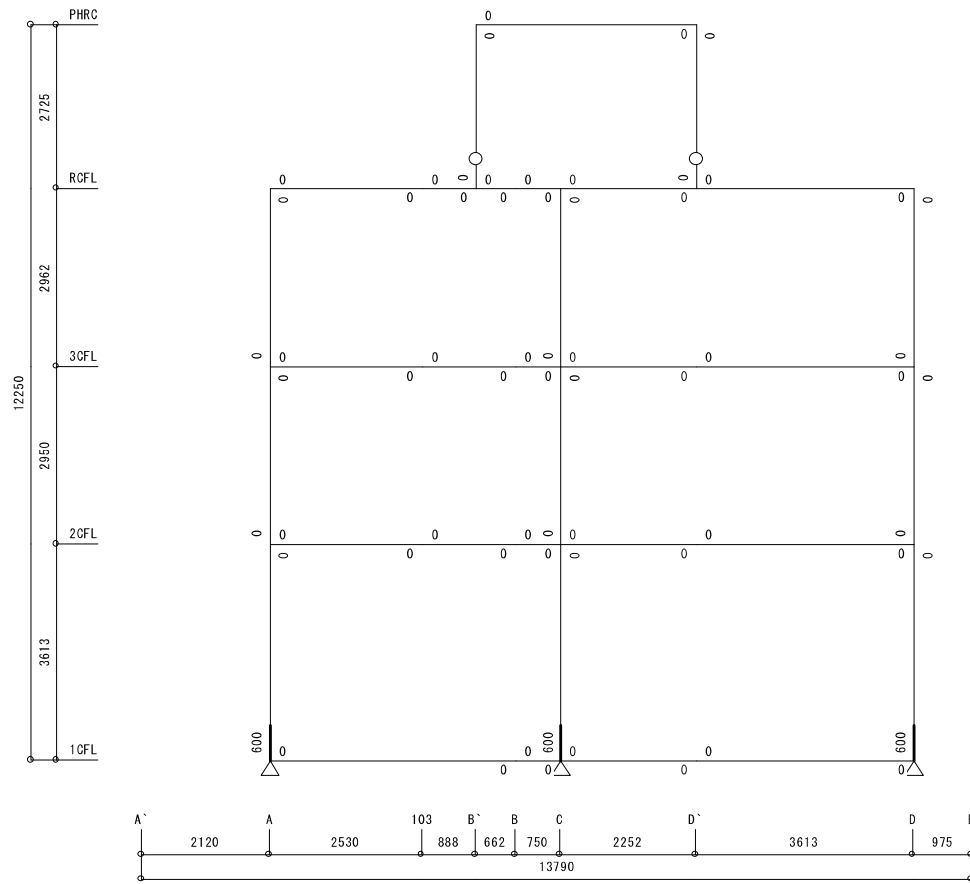


5.3.2 節点重量 <積雪荷重>



【2CFL階】 スケール : 1/110

6.1.3 構造モデル図



【3フレーム】 スケール : 1/120